

「PETボトルリサイクル年次報告書 2019」 発行のお知らせ

一般社団法人全国清涼飲料連合会が加盟するPET ボトルリサイクル推進協議会（東京都中央区、会長：佐藤澄人 以下、推進協議会）は 2018年度の PET ボトルのリサイクル実績を中心に取りまとめた「PETボトルリサイクル年次報告書 2019」を発刊しました。2001 年以来、毎年作成しており、PET ボトルの3R への取り組みなどを広く啓発していくことを目指しています。

2018年度トピックスとして、リデュース（軽量化率）では指定 PET ボトル全体の軽量化率は第3次自主行動計画 25%の軽量化目標に対して 23.6%（2004 年度比）、削減効果量は 189.9千トンとなりました。主要な容器サイズ・用途 17 種のうち 13 種で昨年より軽量化が進み、7 種で 2020 年度軽量化目標を達成しました。

一方で、リサイクル率は、84.6%と目標85%以上の維持にやや及ばず、前年度の84.9%に対しても約0.3ポイント減少しました。2018 年度は、中国の廃棄物輸入禁止の影響を受けてリサイクル率が更に低下するのではないかと懸念しておりましたが、国内循環等が進み、概ね昨年並みを維持しました。このリサイクル率は欧州の約 4 割、米国の約 2 割に比べ顕著に高く、世界最高水準です。

さらに飲料業界で採用が進む使用済み PET ボトルから再び PET ボトルに戻すボトル to ボトルが72.7千トンと、前年度比で11.4千トンの利用増となり、18.5%伸びました。

私たちの生活になくなくてはならない容器として浸透している PET ボトル。その PET ボトルのリサイクルの必要性や循環型社会の大切さ、リサイクルの流れなどを知っていただくための啓発活動などにも積極的に取り組んでいます。

PET ボトルの自主行動計画はPDCA（Plan・Do・Check・Action）を繰り返すプロセスで進めており、プロセスをご理解いただくとともに、PETボトルのリデュース及びリサイクルの3R 推進を通じ、より良い社会の実現にいささかなりとも貢献すべく真摯に取り組んでまいります。

詳しくは「PETボトルリサイクル年次報告書 2019」でご確認をお願いいたします。

HP：<http://www.petbottle-rec.gr.jp/nenji/2019/>



〈本件に関するお問合せ先〉

PET ボトルリサイクル推進協議会 事務局長 浅野正彦
TEL 03-3662-7591 FAX 03-5623-2885